



交運労協ニュース No. 28

港区芝浦3-2-22 田町交通ビル3階

発行日 2024年8月7日

TEL:03-3769-6571 FAX:03-3769-6570

発行人 慶島 讓治

交運労協URL <http://www.itf-jc.jp>

交通・運輸、観光サービス産業の人手不足解消に向け 国土交通省との連携を確認！

交運労協は、7月1日付の国土交通省幹部クラスの人事異動を受けて、8月2日・5日・7日に、塩見英之総合政策局長、宮武宜史海事局長、萩川直也観光庁長官に対して表敬訪問を行なった。

挨拶の中で、住野議長は、「交通・運輸、観光サービス産業の利用者数はコロナ前に戻りつつあるが、人手不足が深刻な状況にあり、現場の仲間たちは対応に苦慮している。この人手不足解消に向け、我々の産業は、2024春闘において大幅な賃上げを勝ち取ったものの、他産業はそれ以上の結果を出したことから、さらに格差は広がっている。若者が集まる産業を目指し、さらなる努力を続けるためには、貴省の協力が必要である。先日、貴省に対し、『2025年度予算概算要求』と『税制改正要望』を提出したが、ぜひとも積極的にご対応願いたい。貴省とはこれまで以上に連携を強化しながら、将来に亘って産業が発展し、そこに働く仲間の努力が報われる社会を実現していきたい」と述べた。

長官・各局長からは、「日頃より、わが国の経済活動と国民の暮らしを支えている交通・運輸、観光サービス産業で働くエッセンシャルワーカーの皆様に敬意を表すとともに、貴協議会のご協力に感謝を申し上げる。人手不足対策として重要な取り組みは、労働者への処遇改善と働きがい、社会からの評価が必要であると考えている。併せて、働く環境を改善することも重要である」など、行政と労働組合が連携して取り組む決意が示された。

交運労協は、新たな体制となった国土交通省と、さらに連携を強化し、取り組んでいく。



塩見 総合政策局長



萩川 観光庁長官



宮武 海事局長

以上